

釜ヶ崎ニュース

76年4月15日

(1) 焼けた丸松改築中

三月末に火事には、喫茶丸松のあたりについでには前号に書いておいた。いま五日八日現在丸松からその西隣りへかけて、焼けた店は改築中だ。

シートをかこ、てある店内の様子はわからぬが、シートの外に見えるところは、西隣りの方も同じようにモルタル塗りの外装になりそう、焼ける前よりはきれいになるよらだ。丸松よりも西隣りの店へ妙めその真門のめしやんにこちらの臭気はある。そのめし屋がきれいになつてモ前のように受けられるのだ。

ところで喫茶丸松と並一つへ建てた東側、立ちのみの丸松は、いつのまにか立花という名に変わっている。

(2) 入船温泉は新築中

丸松から南へ横断歩道を渡れば釜ヶ崎銀座通りとはみなさんよく知つてゐる。そのギンザ通りの入口の西、入船温泉のことモや、ぱりよく知つてゐるだろう。

でも、ちよつと近くを歩かなひでみると変化があるもんで、釜の銭湯が一番有名な入船温泉が、すっかりとりこわして新築にかかつてゐる。

入船温泉は、数年前へまは七、八年前に内部だけ改築したことがあつたけれど、こんどは運物全部とりこわしての工事だから、銭湯、て商売は釜ではモウカルの代な。ジ。ンパーもモズボニでも洗濯をきた入船温泉がこんどはどうなるか——。

(3) ついでに銭湯の話をつつ

飛田本通りの東裏通りにあつた明治湯が、入船邊とつじようにとりこわして新築したのは去年だ、たと思ふ。

この明治湯、普通の銭湯料金を、むし、風呂、水風呂をや、了たが、今はおし風呂はやつてはい。水風呂の方は大きな浴槽の左に連立。水風呂といつうの風呂と代りばんこに入るのはカラダにいいの目そうさへ心臓の要い人には毒だと思ふけれど、四町の坂道をあが、これ、尾崎野温泉にも水風呂がある。

山王町二丁目の日の出湯は内部改造をいろいろと浴槽の種類をふやした。しかし、前と同じ面積を覆ってふやしただから、一つ一つは小さくなつた。そして小さくなつたせいのかどうか、湯垢がたまりやすくなつた、Eというのであまり評判がよくない。常連でもすぐ近くの一丁目の和天湯に移つた人もいる。

こんなふうには銭湯の新築、改装がいろいろあるが、これにはこれと身内の施工業者がいる。ず、と前、私も更大阪かどこかの銭湯工事にい、たことがある。業者はたしか生野まで、いまもセンターに手紙に乗っている人夫出しの安田組から迎さいたのだ。人夫出しか

くと自分のところまで出たのであるが、並段したらしい。

この店の後をつたうたが商店街に出で客を引いてこの店はあんまりいいものじゃなかったが、復けたのは気の毒だ。片付けでは従業員一風大いに仲らしていた。五月十二日開店。

(6) 通天閣にネオニガつく

二年半を済ませていた通天閣のネオニガまたつくことになつた。前の通りとはいかぬが、月の暮れから夜九時まで、てっぺんの電氣時計の文字盤や、塔の東側、西側の、通天閣という字が見えろようになるそうぞうだ。

ただし、このネオニガすぐつくのさはなく、設備工事に二ヶ月近くかける七日につく、夏の至が少し明るくなる、そのころまでに釜の景気も上向きになつてくれれば上下ともに明るくいけれど、そこそこのものか、

(7) おにぎり屋ますますふえる。

ら廻る仕事は大に面白くないものだけれど、銭湯なんこの口寄りだネと興味がある、E。私がおぼえてる変りかネ現物としては、ラブホテルへ出ルテルと銭湯が東西のヨコヅナビ。

(4) 洋食屋ダービー商店

洋食屋はKカツ者の、とよいちが古い。それから火事を焼けてしまつた、た、ち、ち、といふのがあつた。

こんどできたのは、ホルモコラうどんの元祖格、きらくとの通り、その名は「ダービー」。うまいかまじいか、高いか安いかわ、そのへんは自分さい、これいしてもらおう。以前、同じ通りのもう少し東に、わりと評判のいい洋食屋があつたのはや、てない。

(5) ヲ踊子とか焼けた

火事のことばかり考へてるみたいだけれど、新開筋商店街のはずれの横丁にあつた、た、た、た、酒場「踊子」が四日何日かに焼けた。話に聞

おにぎりとか寿司の店のことは前に地図をつけて書いた。

その後、おにぎり屋はますますふえ、今池市場入口左側でも走りはじめたと思つたら、こんどはジャンジャン町の中にも一軒あつた。弁天という店で、各種のおにぎりへ梅ぼしとかミソとかカツオぶしとか、を前に並べて、どんは組み合わせでも三個にアラス赤出しと漬け物で二八の円というのが定食。E、E、E、このおにぎり、手を握、E、E、E、型に入れた大量生産品だから味に期待しても失望するだろう。

ジャンジャン町にはもう一軒、いまの弁天より先の方、た、た、た、のマルトミの斜め向いの立ち食いそば屋でもおにぎり屋、これ、こ、こ、こ、二、三、年ぐらい前からこの店。

(8) 雨、おれ、アメ、の道長会館

雨、おれ、アメ、雨、仕事にアフレたら、同じくジャンジャン町のパチンコ温泉会館

の前に、白田王にぎ、之ハキニコにみいふと
いう看板が出ていた。四月から五月連休にか
けて、すいぶん雨が降ったものぬ。そして、
雨じゃなくてもアスレは多いけどぬ。

(19) 地下鉄駅の自動改札化

地下鉄の動物園前駅が、五月十二日から自
動改札になった。E。すでに私がモカイ化され
ていて、あんまりいい感じではなかったのが、
さらに悪くなるということ。それと、テッポ
ウがヤリにくくなるのは確実だ。

地下鉄といえば、万博が終わっての香線開通
までは、冬の間もすいぶん忙しかった。私も
N駅の仕上げ工事ではテッポウテッポウをくり返
してたぼえがある。

ところが、そんなにしてや、た工事の成果
があまり生きて使われなからイヤになる。

N駅の場合をいこうと、厳密に水平を量る据
えつけた改札ボックスだったのに、ずいぶん
傾いてるところがある。無論、一生懸命に

バケツの手盛りでコンクリートをフギこんだ
出札口の穴も同じく閉鎖して、そこに通じ
てる大きな階段も閉鎖して、世の平が安、たヒ
いのれりやそれまでだった。た、た十年ぐら
いの見通しもない工事計画だ。Eのかぬ。
こちらは日雇い、カネさえもらえばいいよ
うなもんをも、長いことつめを通ってアニコ
ナリに苦勞もしたのに、できてみたら使われ
ないのでは何となく面白くないよ。

(10) セニター取劇、ドマ末迄と一夫團の劇の
あき地は、青空酒場が店を出している。天
気が曇りなら青空ではなくて、曇天酒場も
が、とにかく人気はいいようだ。

富美鶴酒造直管と名乗り、あき地にどにか
の工ボク（解体）の産物みたいなし型のカラ
ンターを置いただけ。アテモカニタンはもの
しかなければ、気分はわるくない。

特報 賢成館の大が二三の皿、ビール大が二
三の皿だ、たと思う。